

# 地域おこし協力隊 活動記録

地域おこし協力隊

尾久 聡子

視界の背景に広がる山々の緑の濃淡が美しすぎて、車の運転中、集中するのに苦労している今日この頃です。

フキノトウとウドナに引き続き、コシアブラ、タラの芽、コゴミ、ワラビ、タケノコを収穫しに連れて行っていただきました。手の届く範囲はともかく、背よりも高い、遥かに高いところに生えている葉や木の芽を摘み取って最初に食してみた人の好奇心に驚かされます。豊かなこの町の山菜を友人が天ぷらやお浸しにしてくれ、おいしくいただきました。折に触れ山菜の話が出たときに、ほぼ知らない名前ばかりに困惑していましたが、今では名前と形状と匂いと味が一致するようになり、私の中の鏡野町の魅力がまた一つ増えました。



地域おこし協力隊

河内 大樹

こんにちは!今年度から鏡野町における芸術文化活動の普及、お手伝いを行います、河内です。4・5月は、これから活動を行っていく際にまずは公民館、小・中学校、児童館などで現在、どのような方々がどんな活動を行っているかを調査、理解していく為に、各施設を訪問させていただきました。関係各所の皆様、貴重なお時間やご意見をいただき、ありがとうございました。多くの方々にお話を聞かせていただく中で、町民の皆さんの様々な想いにその一端ではありますが、触れることができました。これらを汲み取りながらこれまでの活動がより活発に行われ、さらにこれからの活動へと発展していくお手伝いをしていきたいと思えます。

またご依頼も少しずついただいております(作品展看板づくり、婦人会行事看板づくり、運動会Tシャツ制作、こども工作補助、作品制作ワークショップ、図画工作の授業補助など)。誠にありがとうございます!簡単な工作から専門的な内容、看板製作や会場の飾り付けまで芸術全般は何でも行います。「ものづくりがしてみたいけど、どうして良いか分からない」「行事をするのにお手伝いが欲しい」等ありましたら、ぜひお気軽に中央公民館生涯学習課(0868-54-0573)までお問合せください。

お手数をおかけいたしますが、何事も懸命に取り組ませていただきます!何卒よろしく願いいたします。



## 地域おこし協力隊 新・隊員の紹介

地域おこし協力隊

角田 友彦

地域おこし協力隊として4月20日に着任しました角田です。カガミノミライで移住定住に関する相談やSNSなどでの情報発信、空き家調査等の業務に携わらせていただきます。鏡野町に移住してまだまだ日が浅いため知らないことの方が多いですが、その分毎日発見があり新鮮な気持ちで過ごしています。

先日、奥津溪に行き遊歩道を散歩しました。雄大に流れる雲の下、川と木々と木漏れ日が織りなす光の風景はまるで芸術作品のように感じ、心がずっと引き込まれました。悠久の時の流れさえ感じさせる場所に自分があることを思うと、尊い気持ちがかみ上げてきます。

自然が醸成する澄んだ空気に惹かれながら、鏡野町の文化や町民の方々の考え方を少しずつ理解した上で、自分の経験を協力隊の業務で発揮できればと思っています。みなさん、どうぞよろしくお願いいたします。

地域おこし協力隊

角田サキミ

地域おこし協力隊として4月20日に着任しました角田サキミです。みずの郷奥津湖にある健康の町かがみのプロモーション本部にて活動させていただきます。鏡野町は豊かな自然がたくさんあるので、コロナ禍でも3密を避けて、ゆっくりリフレッシュしてもらえるような観光プランの提案や、恵まれた温泉や地域の特産品・地元の食材にこだわったお店などを紹介させていただき、地域の方も安心して働けるような観光プロモーションに取り組みたいと思っています。

さっそく県立森林公園を散策してみましたが、とても静かで小鳥の音が美しく、のんびりできました。リュウキンカがたくさん咲いていて可愛かったです。みなさま、どうぞよろしくお願いいたします。